

# 全産連青年部協議会 第13回 カンファレンス

(株)こっこー 山口営業所 主任 山川博司 令和6年2月8日(木)



青年部会だより

鳥取県に47都道府県の青年部会長・部員が集まり、第13回カンファレンスが開催されました。(一社)山口県産業廃棄物協会の青年部会からも加藤部会長をはじめ5人が参加しました。

カンファレンス会場：米子コンベンションセンター

懇親会会場：ANAクラウンプラザホテル米子

参加者：全国47都道府県部会長、部会員等 計182人

テーマ：「集え47の志士たち」～皆の力を集結し、次代を切り開け～

グループディスカッションは2部制になっており、第1部では、A～Nの14テーブルに分かれ、次の各委員会の課題等について協議が行われました。

## ①広報DX推進委員会(A～Dテーブル)

れん楽網・電子契約を普及させるためにはどうしたらよいか。

## ②教育研修委員会(E～Gテーブル)

SDGsへの挑戦の事業データベース登録を活発にするためにはどうしたらよいか。どのような研修内容を希望するか。

## ③会員拡大委員会(H～Jテーブル)

会員拡大を実現していくためにはどうしたらよいか。

## ④全国大会実行委員会(K～Nテーブル)

青年部会員の登録促進のために次回大阪で開催される青年部協議会全国大会に期待することは何か。

第2部では、共通課題として

## ①各都道府県青年部会の事業活動をより活発にするためにはどうしたらよいか。

## ②人材育成・部会長引継ぎをスムーズに行うためにはどうしたらよいか。

について議論されました。また、部会長タイムが設けられ、やりがいや大変だったこと、次期部会長に伝えたいことなどを話していただき、それを受けて次世代タイムでは、部会長の想いを汲んで次の自分たちの時代をどう描きたいのかを宣言していただきました。

懇親会もカンファレンスと同じメンバーで配席し、議論し尽くせなかったことの延長や社業などのプライベート会話でさらに親密性を高めることができました。コロナ禍が明けて交流が活発になり、会員同士がますます繋がりやすくなっている中、今回のカンファレンスで得た気づきや学びをそれぞれの地域でアレンジして青年部活動に反映することで活性化に繋がるものと思います

今回のカンファレンスでは、中国地域各県協会親会から協賛いただいたこともあり、盛大なカンファレンスとして成功裏に無事終了いたしました。次回カンファレンスは、愛媛で開催の予定です。



グループディスカッション



皆の力を集結